

さつきやま魂

9月17日 第10号
文責 校長 山下



運動会練習がんばっています

9月27日、令和2年度の崎山小・中学校合同運動会を開催します。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保護者のみの観覧及び午前中開催としています。日頃お世話になっている地域のの方に、子どもたちの元気な姿を御覧に入りたいところですが、何卒御理解・御協力いただければと思います。



2学期学級委員です！

第2学期の学級委員が、1年入江善幸君、2年片山莉世さん、3年橋本和泉君に決まりました。



いろいろな行事等を通して、それぞれの学級がさらに成長するように、学級を引っ張り、まとめてくれることでしょう。

「相手を気づかう」

相手は、自分とは違うのですから、相手を尊重するためには、自分の立場から見るとはならず、相手の立場に立ち、相手のことを理解できなければなりません。

といっても、100%相手の立場に立てないのが私たちですから、いかに相手を気づかうことができるかということが大切なのです。その相手のよいところ、尊敬できるところを見つけ出し、理屈で尊敬するのではなく、プラスのイメージ力を十分に発揮して「相手のよいところ」を想像しながら、対応するのです。

それにはまず、損得の気持ちや自分はどう見られているかといった考え方を改めていく努力が第一歩となります。

(心を育てるから)

二学期スタート

2学期が始まって約2週間が過ぎましたが、この間、2日には台風9号、7日には台風10号接近のため、臨時休業がありました。1週間内に二つの大きな台風が接近したのは、過去例のなかったことだと思えます。崎山地区でも、かなりの方が被害に遭われたようです。台風被害に遭われた方には、心からお見舞い申し上げます。本校も、体育館外壁、バックネット、校舎内の全ての教室・廊下での雨漏りなど、大きな被害がありました。特に、体育館は避難場所になっていましたが、外壁破損による雨漏りのため、多くの方が濡れてしまったと聞き申し訳なく思います。このように被害は大きかったのですが、命に関わるような事故等がなかったことはホッとしました。

台風が始まった2学期ですが、1日に行われた始業式では、1年の白岩さん、2年の藤尾さん、3年の橋本君が堂々と2学期の決意を述べました。私からは、2学期を迎え、次のような話をしました。

「・・・『時と場に応じた爽やかな挨拶』を今学期の最重点努力目標とします。そのためには、『相手の目を見て、相手に聞こえる声で、相手より先に自分から挨拶』をすることです。そして、気持ちよい挨拶が木霊する崎山中学校を全員で創り、さらには、コロナ禍で地区行事の自粛が続いている崎山地区に元気を与えてほしい。この2学期は、行事の多い学期です。コロナ禍で、行事の短縮や縮小があるかもしれないが、可能な限り実施したいと考えています。「主体性」と「連携・協働」という今年度のキーワードを意識して取り組み、『時と場に応じた爽やかな挨拶』を実践してほしいと思います。」



<結団式での交流の様子>